

2023 年度第2回(通算 204回例会) 技術情報交換会の案内

(株)SUBARU 次世代モビリティに向けた軽量化技術

(株)UL Japan UL2596 EV バッテリーモジュール評価試験解説

最新 CNT 技術製品紹介 2 件

一般社団法人先端材料技術協会 (SAMPE Japan) の技術情報交換会は、カーボンニュートラルに向けた(株)SUBARU の次世代モビリティに向けた軽量化技術の取り組み と (株)UL Japan の EV バッテリーモジュール・パックに使用される UL2596評価試験規格 (2023 年 9 月改訂) の解説 として CNT の最新技術製品紹介 2 件を企画しました。今後の会員皆様が進むべく方向の参考になれば幸いです。

講演会終了後、東京大学敷地内の山上会館で交流会を行います。名刺交換・意見交換・技術情報交換の場としてご参加ください。

尚、技術情報交換会は、年 4 回程度開催されますが、技術・製品紹介通じて会員相互の情報交換及び交流の促進などのネットワークの作りを目的としております。次回以降の製品・技術紹介を ご希望される方やその他のご要望・ご相談等ございましたら 技術情報交換委員会に お気軽にご連絡ください。技術情報交換会での製品・技術紹介は、SAMPE Japan の製品・技術賞の候補の対象となります。

記

- 日時: 2023 年 12 月 12 日(火) 13:00 ~ 19:30
- 場所:
講演会: 東京大学本郷キャンパス工学部 2 号館 **213** 号講義室 (13:00 ~ 17:00)
(講演会終了後 交流会場へ移動)
交流会: 山上会館 地下レストラン 17:30 ~ 19:30
- 参加費: 正会員
・個人登録 14,000 円(不課税)
・名誉会員 7,000 円(不課税)
・永年会員 7,000 円(不課税)
・シニア会員 7,000 円(不課税)
賛助会員(5 人/口まで) 14,000 円(不課税)
学生会員 無料(講演会のみ)
非会員 25,000 円(税込)
- 定員: 100 名
- 申込: <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> より
期日: 12 月 7 日(木) 17 時まで

Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0013 東京都豊島区東池袋二丁目 39 番 2-401 号(株)ガリレオ内 一般社団法人先端材料技術協会
TEL : 03-5981-9824 / FAX : 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp URL: www.sampejapan.gr.jp

参加申込 お申込みは以下の参加登録システムをご利用下さい。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE>

なお、申し込みは **12 月 7 日 (木) 17 時まで**とさせていただきますので、お早目にお済ませください。

登録料支払い方法を以下の 2 方法といたします。

- ・ クレジット決済
- ・ 銀行払

※ 会員 ID・パスワードが不明な方は下記宛にお問い合わせ下さい。

(一社)先端材料技術協会事務局

Tel: 03-5981-9824 Fax: 03-5981-9852 E-mail: g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp

技術情報交換会参加手順

- 1 参加登録システム <https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/SAMPE> から申し込んでください。
 - ✓ クレジット決済 あるいは 請求書による銀行払いを選択してください。
請求書・領収書はオンライン発行となりますのでご自身にてダウンロードして下さい。
 - ✓ ご不明な点は g001sentan-mng@ml.gakkai.ne.jp までお問合せください。
(注1) 締め切後の返金を致しかねます。欠席の場合、代理の方のお名前を事前に、ご連絡いただければ参加可能です。
また返金の場合、返金費用を差し引いての返金となります。
- 2 上記手続き完了後、参加登録完了メールを送付いたしますので、プリントアウトして会場にご持参ください。

【プログラム】

- | | | | |
|-------|---|-------|----------|
| 12:45 | ～ | 13:00 | 参加者受付・入室 |
| 13:00 | ～ | 13:05 | 開会挨拶 |

技術情報交換委員会委員長 馬場 俊一

連絡先 : shunbaba@sunwa-trading.co.jp

13:05 ~ 13:40 「ナノマテリアルの分散技術と分子間力コントロールによる
ブレイクスルー」

製品・技術紹介 (1) ナノサミット株式会社
主任研究員

真鍋 翔一様

当社は持続可能な未来と産業技術の革新を目標に掲げ、ナノマテリアルの分散技術と分子間力制御により、界面の改質に焦点を当てたプロジェクトを推進しています。この一環として、画期的な「ナノマテリアル複合化」技術に取り組んでいます。この先進的な技術は、低環境負荷かつ高付加価値の製品の創造が可能となり、産業界全体の活性化に貢献します。

今後この「ナノマテリアル複合化」技術を活用し、多様な分野で次世代における加工技術を進化させます。その為に、戦略的な企業連携を強化して参ります。

13:45 ~ 14:20 「分散技術からアプローチする、カーボンナノチューブ複合樹脂の
可能性について」

製品・技術紹介 (2) 株式会社富士山
CNT 事業推進室長

八子 利佳様

ユニークな特性を持つカーボンナノチューブ (CNT) は、驚くほど軽量でありながら鋼鉄よりも強く、その並外れた電気伝導性と高い熱伝導率により、様々な分野で研究が進んでいます。しかし、未だ高価な CNT を効率よく活用するには幾つもの課題が見受けられます。

今回はそれらの課題を明確にした上で、弊社が活用している特殊な分散技術と、この技術で解決出来る課題についてご紹介いたします。CNT が自由に活用できる世界が切り開く未来について、皆様と想像を膨らませて行ければ幸いです。

14:20 ~ 14:40 休憩・換気等

14:40 ~ 15:40 (技術紹介)

「UL2596EV バッテリーモジュール・パックに使用される材料の
評価試験規格」

株式会社 UL Japan
材料技術部 部長

有森 奏様

昨年 1 月に初版、本年 9 月に第 2 版として発行された、EV バッテリーモジュール・パックに使用される材料の評価試験規格、UL2596 について解説する。本規格は、1) リチウムイオンバッテリーの熱暴走による、材料の耐性を評価する試験 (BETR) と 2) 1200°C のバーナーを使用した耐火性の試験 (TaG) の 2 つの新しい試験コンセプトに基づき開発された試験方法の規格である。

15:45 ～ 16:45 (講演)

「次世代モビリティに向けた軽量化技術の取組み」

株式会社 SUBARU 航空宇宙カンパニー

基盤技術部 金属加工技術課 課長

関根 尚之様

近年、様々な次世代モビリティの開発が進められています。次世代モビリティにおいてはバッテリーなどの機体推進システムの重量増が課題となっており、環境に対する配慮や航続距離延伸および積載量増加のために今まで以上に機体の軽量化が求められています。本講演では、次世代モビリティに求められる技術の中から複合材の軽量化技術を中心に SUBARU が取り組む技術についてご説明させていただきます。

16:45 ～ 16:55 連絡事項

16:55 ～ 17:00 閉会挨拶

17:30 ～ 19:30 交流会 (山上会館)



アクセスについて

https://clin.or.jp/?page_id=2287

(注) 前回参加された時の名札入れをお持ちでしたら、今回お持ちいただければ幸いです。

以上